

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	青木恭子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	長谷川芳子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度名古屋アイリスRCのテーマ

10年間の礎を力に
情熱の持続と感謝の心で
奉仕と生業に尽力しよう

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第455回 例会

2023年8月30日 13:00～

- 司 会 長松久美子 例会・出席・親睦委員
- 斉 唱 それでこそロータリー
- 出席報告 出席者数 13名 / 26名
出席率 50.0%
- ゲスト
- ビジター

ニコボックス

- 青木恭子 会長
暑い中、お疲れ様です。菊地増強委員長宜しくお願ひ致します。
長谷川芳子 幹事
今日は菊地増強委員長の卓話です。宜しくお願ひ致します。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
猛暑お見舞い
- 菊地富士子 会員増強委員長
本日は会員増強の卓話をさせていただきます。宜しくお願ひ致します。
- 荒山久美 副幹事
ドラゴンズが大変珍しく8連のあと2連勝しました。せめて勝率4割になってほしい！

会長挨拶



暑かりし夏もそれ熱中症、それ台風などと物議をかもしながらも長々と続き、秋の訪れもないのかと感じられるこの頃ですが、ふと街中や私の住む人里離れたところを歩いております折、体をすり抜ける風にやさしさも感じるようになり少し淋しく、夏の終わりのかなと感じるときがあります。

『秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞおどろかれぬる』藤原敏行朝臣、有名でだれもが一度は味わったことのある和歌、短歌に古今集の時代に詠われておりました。意味は「秋が来たことは目でははっきりとはわからないけれど風の音にふと秋だなと感じさせられることだよ。」です。

どんなに新しい時代、ロボットの時代、SNSの世界、ペーパーレスの世界がやってきても、人間として自然界

に住む私達と自然との関わりはいつまでも変わらないと信じてゆきたいと思ひます。この和歌から伝わってくる普遍性は何か嬉しくホッとするところですね。

幹事報告



本日は、菊地増強委員長の卓話です。菊地さんは、RI第2760地区会員増強委員会のメンバーですので、そこからの派遣という形での卓話となります。それから、訃報のお知らせです。名古屋ロータリークラブ会員の中日新聞社最高顧問、大島宏彦様が、8月23日にご逝去されました。ご葬儀は、近親者のみで執り行われ、後日、お別れの会を開かれる予定とのことです。名古屋ロータリークラブより連絡がありましたのでご報告致しました。

最後に、名古屋東ロータリークラブより、社会奉仕活動の「伊藤圭介生誕220年記念事業」に伴い、「伊藤圭介」紹介のパンフレットが届いています。みなさまのお席に置いてありますのでお持ち帰りください。

卓話

演 題：DEI・退会防止について

卓話者：菊池富士子 会員増強委員長



皆さん、こんにちは。地区会員増強委員会の委員の菊池富士子でございます。「DEI・退会防止について」をテーマにお話をさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。まず、地区とクラブの現状についてお話し致します。2760地区の会員数の増減を見ていきましょう。1990年代を境に徐々に減少しております。1997年～2018年まで、毎年平均70名ずつ減少しております。では、コロナ禍についてはどうなっているのでしょうか。

2019-20年度は73名減少、2020-21年度は124名減少、2021-22年度は63名減少、2022-23年度は14名減少となっております。では、分区内の退会率を見てみましょう。一番右端が地区全体のパーセンテージになっておまして、8.1%。東名古屋分区は5.6%でございます。次に男女別の退会の割合を見ていきましょう。男性が93.2%、女性が6.8%です。退会者を年代別に見ていきます。50代が一番多く、全体36%でございます。50代、60代合わせますと、全体の約6割でございます。次は退会者の会員歴を見てみます。3年～10

年の方が多ようです。10年未満の方が62%となっております。退会の理由は、職業上が37%、これはコロナ禍の3年間ということもあったので、そういう影響もあるかと思います。2目に多かったのが転勤で、29%となっております。

では、DEIについてお話し致します。昨年もお話ししましたので簡単にします。D⇒Diversity 多様性(職業、ジェンダー、年齢、国籍、E⇒Equity 公平さ(皆が貢献できて楽しい、参加者が快適)、I⇒Inclusion(皆が必要とされるチームワーク)。つまり、多様性があるロータリークラブを作りましょう。多様なメンバーを公平に扱うことで皆が仲間になって、メンバー全員に居場所のある素晴らしいクラブができます。

次に東京広尾RCの例をご紹介します。2000年に設立され、服部陽子バストガバナーが所属されています。このクラブは会員数が31名、女性17名、男性14名。平均年齢は56歳、最高年齢は98歳という幅広い年齢層でございます。また、多国籍クラブでございます、外国人の方が7名いらっしゃいます。このように多様性のあるクラブですが、1つにまとめる為に次のような工夫をされています。例会は英語と日本語で進行され、ウィークリーも英語と日本語で発行されております。また、会員のご自宅で例会が開催されることもと聞いております。DEIを取り入れて、皆が楽しんで満足でき、退会防止につながっています。

次に規定審議会による変更ということで、クラブが多様性を生かす為には、規定審議会でも様々な変更がされました。各クラブは細則変更により多様性を取り入れることができるようになりました。規定審議会による変更は次の通りです。1.各クラブとローターアクトクラブは、DEIを行動規範とする2.会員が事業場または住居を所属クラブの所在地域内もしくはその周辺地域に有する要件を撤廃する3.会員はどのクラブに対しても新会員を推薦することができる4.複数の異なるロータリークラブが存在できる地域において従来と異なる衛星クラブを設けることができる5.事務総長への各クラブ出席報告の提出義務を削除する(メイクアップと出席義務の削除)、但し、ガバナーが望めば、クラブに毎月出席報告を求めることは依然として可能であるということでございます。

これから伸びているクラブは、・楽しくて快活な例会をしている・新しいことに挑戦している・自然に会員がクラブの活動へ積極的な参加意識を持っている・会員と会員の会話がベテラン会員・新会員に関わらず弾んでいるということでございます。

会員増強の事例発表ということで、昨日のセミナーで会員増強を一番多くしたクラブを発表させていただきました。こちらの表が2760地区の会員の数字を表しているものでございますが、マイロータリーから細かい数字を見ることができますので、皆さんご覧ください。選定の3つの条件は、1.会員数が純増2.その増加率が高い3.女性会員が複数増加ということで、増加数が11名のクラブが3つございまして、瀬戸北RC、名古屋宮の杜RC、名古屋東南RCでございます。女性会員の増加数が2名以上のところが、名古屋東南RC、豊橋南RC、名古屋大須RC、名古屋宮の杜RC、豊橋RCで

ございます。そして、この3つから名古屋宮の杜RCが選ばれました。増加数が11名、増加率が119%、女性会員の増加数が2名です。楽しいクラブ活動で楽しいロータリーライフを！一人一人の会員がクラブにとって重要な役割を持っています！強いクラブにする為に会員を増やしていきましょう。

伊藤圭介生誕220年記念事業

名古屋東RC社会奉仕事業(当クラブ協賛)

触れ 学び 植物の力を知ってカーボンゼロ社会へ
12月12日(火)～17日(日)

名古屋市東山動植物園

『伊藤圭介生誕220年記念事業』協賛事業



伝説の本草学者
伊藤圭介

伊藤圭介は江戸末期から明治初めにかけて活躍した名古屋出身の植物学者です。皆さんが知っている「おしべ」、「めしべ」、「花粉」という言葉は圭介が27歳の時に外国の本を訳述した「泰西本草名疏」の中で初めて使われました。

名古屋で活躍した後、東京の小石川植物園で植物の研究を行い、86歳の時に日本で最初の理学博士になりました。

伊藤圭介像
(30歳頃)

このたびは、名古屋市東山動植物園『伊藤圭介生誕220年記念事業』協賛事業に賛同をいただき誠にありがとうございます。皆様のお声を受け、本格的に準備を進めてまいります。この事業は、名古屋東RCが世話役となり、名古屋市内15RCクラブと名古屋市内8クラブ社会奉仕委員長会議のご協賛を得て、市内RAC・IACの会員の協力を受け実行していきます。この事業をご理解頂くために「伊藤圭介」、「東山動植物園植物会館伊藤圭介記念館」の説明と『事業計画』の概要をまとめました。今後、事業の実現までに多くの調整が必要になるかと思いますが何卒宜しくお願い致します。